

東京外国語大学総合国際学研究院 教員公募  
アジア地域の文化研究

1. 職名・募集人数

准教授（任期の定めなし）または講師（テニュアトラック） 1名

2. 所属

総合国際学研究院または世界言語社会教育センター

3. 勤務地

（雇入れ直後）東京都府中市朝日町 3-11-1 東京外国語大学府中キャンパス  
（変更の範囲）変更なし

4. 担当予定科目等

（雇入れ直後）

- (1) 大学院総合国際学研究科博士前期課程世界言語社会専攻・言語文化コースの科目
  - ・研究科博士後期課程の授業担当については、研究科教授会で審議のうえ決定する予定
- (2) 学部の担当予定科目は、以下のとおりです。
  - ・世界教養プログラム科目（基礎演習、教養科目など）
  - ・言語文化学部専修プログラム科目（導入科目・概論科目・専門科目など）
  - ・その他、年度によって必要な科目ないしはリレー講義の一部
- (3) その他大学の教育、研究、入試、社会貢献および運営に関する業務

（変更の範囲）

雇入れ直後と同じ

5. 専門分野

アジア地域の文化研究

6. 応募資格

専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。

- 1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する方、または相当する業績を有する方
- 2) 主に東南アジア地域等を対象とした文化研究で、専門領域としては、①文化人類学を専門とされる方、あるいは②芸術、宗教、教育、映画、大衆文化などを、文化論、文学史、歴史学的な観点から研究している方
- 3) 日本語、英語のいずれでも授業（講義・演習および論文指導）ができる方が望ましい。
- 4) 国籍は問いませんが、日本語で支障なく校務を行うことができる方
- 5) 本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与でき

る方

## 7. 採用予定日

2026年4月1日

## 8. 任期

准教授：任期の定めのない定年制

講師：採用日から4年間

4年目に行われる審査においてテニユアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニユアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長1年間任期を延長することができます。

## 9. 待遇

### (1) 給与

年俸制（年俸額は職務経験や業績等に基づき決定し、年俸額を12月で割った額を毎月支給）税金および社会保険料（雇用保険料、共済組合掛金）の自己負担分を控除する。

### (2) 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）

### (3) 休日・休暇

国立大学法人東京外国語大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。

休日：原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日および年末年始（12月29日～1月3日）

ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。

休暇：年次有給休暇、病気休暇、特別休暇

### (4) 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入する。

### (5) 試用期間

あり（6ヶ月）

### (6) 退職手当

支給あり

## 10. 提出書類

### (1) 履歴書（本学所定様式「履歴書」）

### (2) 研究教育業績一覧（本学所定様式「研究教育業績一覧」）

### (3) 主要研究業績3点

- ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限ります。
- ・博士の学位を有している方は、必ず博士論文（もしくは博士論文を基にした出版物）を含めてください。
- ・選考の過程で、追加提出を求められることがあります。

### (4) 主要研究業績の概要（本学所定様式「主要研究業績の概要」、主要業績1点につき1枚程度）

- ・上記(3)の主要業績3点それぞれについて記述してください。

### (5) これまでの教育研究の概要および今後の教育研究の計画（本学所定様式「これまでの教育研究の概

要および今後の教育研究の計画」2枚以内)

- (6) 本学の教育研究および業務に携わるにあたっての抱負（1,000字程度、英語の場合は400語程度、A4判横書き 様式自由）
- (7) 応募書（本学所定様式「応募書」）
- (8) 選考過程の中で、参考となる意見を伺える方2名の氏名・所属・職名・メールアドレス（ただし、本学関係者を除く）

なお、以下の点にご留意ください。

- 1) 提出書類のうち本学所定様式のもの、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。  
<https://www.tufs.ac.jp/other/recruit/>
- 2) 上記の全ての書類を作成し、(3)研究業績を除く(1)(2)(4)(5)(6)(7)(8)の書類を、通しで一つのPDFファイルにまとめ、ファイル名を「〇〇△△（アジア地域の文化研究教員公募）.pdf」としてアップロードしてください。  
〇〇△△の箇所には応募者の氏名を記載してください。(3)は「〇〇△△主要研究業績 1.pdf」のように、それぞれファイル名冒頭に氏名を記載してください。

## 11. 応募期限

エントリー期限：2025年5月16日（金）17時00分（日本時間）必着

書類送付期限：2025年5月23日（金）17時00分（日本時間）必着

## 12. 応募方法

- 1) 応募者は、2603igs-jinji@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したエントリーメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー（アジア地域の文化研究教員公募）」としてください。

エントリー期限：2025年5月16日（金）17時00分（日本時間）必着

- 2) エントリーメールの受信後、本学より応募者のメールアドレス宛に提出書類をアップロードするためのURLを通知します。

※エントリーメールの送信後、2日（土日祝日を除く）を経てもアップロードURLが通知されなければ、2603igs-jinji@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に必ず連絡してください。

- 3) PDF化した提出書類を、指定されたURLにアップロードしてください。

提出書類のアップロード期限：2025年5月23日（金）17時00分（日本時間）必着

※アップロード後には本学から受領確認のメールを送付します。アップロード後、2日（土日祝日を除く）を経ても受領確認メールが届かなければ、2603igs-jinji@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に必ず連絡してください。

## 13. 選考方法

- 1) 選考は、書類審査および面接により行います。
- 2) 面接は書類審査合格者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。なお、面接はオンラインにより実施することもあります。
- 3) 面接の実施にあたっては、事前にシラバス等の提出をお願いする場合があります。
- 4) 面接では、模擬授業の実施をお願いする場合があります。

- 5) 面接は、2025年6月下旬に実施する予定です。
- 6) 候補者に対しては、2025年9月下旬頃に本学役員による面接を実施します。
- 7) 採否の結果は2025年10月末頃までに通知する予定です。

#### 14. 問い合わせ先

東京外国語大学大学院事務課

E-mail : 2603igs-jinji@tufs.ac.jp お問い合わせは左記宛 E-mail に日本語または英語でお願いします。

#### 15. その他

- 1) 本学ホームページ「大学案内」に掲載の「本学の概要」をご覧ください。  
<https://www.tufs.ac.jp/abouttufs/overview/>
- 2) 提出書類に含まれる個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。
- 3) 相当な理由があれば、着任時期について考慮することがあります。
- 4) 本学では男女共同参画を推進しております。
- 5) 受動喫煙を防止するための措置：敷地内禁煙（屋外喫煙場所あり）